# 技術·家庭科(技術分野) 第3学年

#### 1 教科、分野を学習するねらい

- ・身の回りの機器が、コンピュータによって、計測・制御されることに気づき、プログラミングの基礎 的な知識と技能を身に付ける。
- ・他者のために必要なプログラミングを考え、実際に機器にプログラミングを行い、使用する学習を通して、今後の社会に必要な計測・制御技術を考える。
- ・社会で使用されているコンテンツと比較し、改善及び修正を加えながら様々な応用ソフトウェアを使ってオリジナルホームページを作成する。

### 2 教科、分野の学習の仕方

#### (1)授業では

- ・挨拶や返事をしっかりと行い、意欲的に授業に参加する。
- ・安全第一で作業に取り組む。(話を聞く。服装を整える。メリハリをつける。)
- ・自分の考えた意見を積極的に発表する。
- ペア活動やグループ活動で協力し合う。
- ・授業の用意を忘れずに、提出物は必ず提出する。

#### (2)家庭などでは

- ・自分の生活をみつめ、課題を発見し、自分の生活を工夫し、よりよく生活できるように考える。
- ・生活に密接した教科です。学習したことを可能な限り生活の中で生かす。

#### 3 教科、分野の学習内容

時 期	単元名	学習のねらい・主な学習内容
1学期	〈情報〉 コンピュータの計測・制御 について考える	・基礎的な制御システムに加え、それらの複合的な使用方法について知る。
	日常生活と計測・制御の関わりについて理解する	・順次・繰り返し・分岐の計測・制御システムを体験的に学習し、 日常生活の中での利用方法について考える。
2学期	誰かのため、誰かにとって わかりやすい技術の活用 を行う	<ul><li>・アプリケーション内の課題を解決するための方法や工夫できる点について検討し、最善の方法を探る。</li></ul>
3学期	オリジナルホームページ を作成する	<ul><li>・アプリケーションを活用して、オリジナルのホームページを作成する。</li><li>・情報モラルの観点やコンピュータへの負荷、見やすさ等について考え、評価・改善を繰り返す。</li></ul>

## 4 評価について

(1)知識·技能

生活の課題を解決するために必要な知識を身につけている(定期テスト等) 生活の課題を解決するために必要な技能を身につけている(取り組み状況・提出物・作品等)

(2)思考・判断・表現

生活の課題や技術について、自分の考えを持ち、説明することができる。(取り組み状況・提出物等) 生活の課題を解決するために、適切な工夫をすることができる。(取り組み状況・提出物・作品等)

(3)主体的に学習に取り組む態度

意欲を持ち、主体的に授業に取り組んでいる。(取り組み状況・提出物等)